




ほけんだより

2020年 9月 りすのき保育園 NO.7

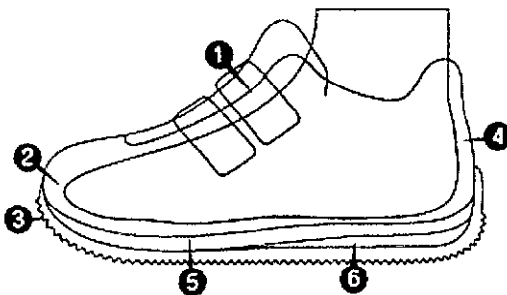
日中はまだまだ暑い日が続きますが、朝夕はほんのり涼しく感じられるようになりました。夏の疲れも出る頃なので、お体に気を付けてお過ごしください。

今月の予定

- 0歳児健診 14日(月) 14:00 ~ 15:00 大池先生に診察していただきます。
- 身体測定 16日(水) 全クラス

 プールは、9/14に終了しますが、シャワーはもう少し続けたいと思いますので、引き続き健康観察カードのプールの欄の記入とタオルの用意をお願いします。尚、健康観察カードの提出は、これからも引き続き行いますので、検温・健康チェックのご協力をお願いいたします。

暑さが和らいできたら、コロナ感染防止対策をして散歩に出ることもあります。蚊の対策として、“腫れやすい” “とびひになりやすい”方は、長袖・長ズボンをご用意ください。それでも刺されてしまうこともあります。園では、すぐに流水で石鹸を使って洗い、ムヒやレスタミンを塗って様子を見ます。刺された痕がひどくならないように、自宅で引き続き経過をみて下さい。また、保育園に置いてあった靴のサイズも変わっていることもあります。一度持ち帰って、サイズの確認をお願いいたします。



- ① 甲の高さが調節できること
- ② つま先は広く、厚みがあること
- ③ つま先が少し、反り上がっていること
- ④ かかとの部分をしっかり支える事
- ⑤ 足が曲がる位置でも靴も曲がること
- ⑥ 適度の弾力がある靴底



9月1日に災害時引き取り訓練を行います。緊急連絡先の変更がある方は、声をかけて下さい。スムーズにお子様の状況をお伝えするために、大切なものです。もう一度確認をお願いいたします。+

非常時も出来るだけいつもと同じものを食べる事で、不安な気持ちを和らげる事にもなるので、いつも食べている物、お子さまの好きなお菓子などでも良いので備えておくといいです。賞味期限が近くなったら食べ、また買い足しておく方法が最近では推進されています。

なにが必要? 非常用持ち出し袋 チェックリスト 玄関や枕元など、持ち出しやすいところに置きましょう。

<input type="checkbox"/> 水	<input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん	<input type="checkbox"/> 食品 (カップ麺、レトルト食品、ビスケット、チョコレートなど最低3日分があると安心!)	<input type="checkbox"/> 衣類、下着
<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> レインウェア	<input type="checkbox"/> 細なしの運動靴	<input type="checkbox"/> 紐なしの運動靴
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 予備電池、携帯充電器	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 救急用品 (ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)	<input type="checkbox"/> タオル、ブランケット	<input type="checkbox"/> マッチ、ろうそく	<input type="checkbox"/> マッチ、ろうそく
<input type="checkbox"/> タオル、ブランケット	<input type="checkbox"/> 洗面用具、歯ブラシ、歯みがき粉	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ
<input type="checkbox"/> 洗面用具、歯ブラシ、歯みがき粉		<input type="checkbox"/> ペン、ノート	<input type="checkbox"/> ペン、ノート
		<input type="checkbox"/> 防災ブザー	<input type="checkbox"/> 防災ブザー

マウスウォッシュがあると便利

感染症対策にも

- マスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウエットティッシュ
- 体温計


女子はさらにプラス

- 生理用品
- サニタリーショーツ
- 中身の見えないゴミ袋

貴重品 (通帳、現金、健康保険証など) も持っていて下さい!

子どもは、急に熱を出したり、病院がお休みの時に怪我をすることが多いものです。多摩広報にも、休日診療の病院のお知らせがありますが、困ったときには下記に相談してもよいかと思います。

困ったときの強い味方「#8000」

 急な発熱でぐったりしていて心配...
頭をぶつけたけど、病院でみてもらったほうがいい?

お子さんの急病やケガのことで困ったとき、頼りになるのが「小児救急電話相談」。

(実施時間は自治体によって違うので、事前にホームページなどで確認を。)

#8000の使い方

- 1 #8000をダイヤル
- 2 相談窓口につながります
- 3 お子さんの症状を話してください
- 4 医師・看護師がアドバイスしてくれます

お住まいの都道府県の
対応の仕方、受診する病院など

今月も元気に過ごせますように